日本における自動車産業の位置付け

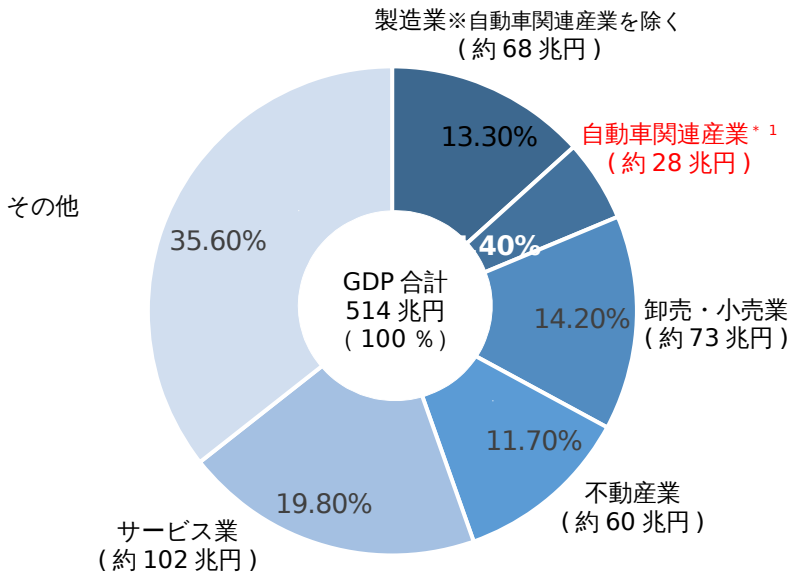
YourFolder

■ 自動車関連業界は、国内 GDP に占める割合が 5 %（約 28 兆円）で、全就業人口の約 8 %（515 万人）が
就業する、日本における巨大産業です。

GDP に占める自動車関連産業の比率

- 自動車関連産業の国内総生産は約 28 兆円
- GDP に占める自動車関連産業の比率は 5.4 %

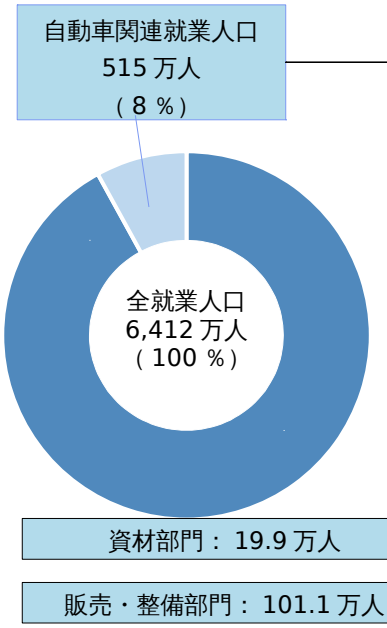
2014 年　GDP 産業別比率



（＊1）自動車製造業、陸上輸送業の合計
出所：内閣府「国内総生産勘定」を基に作成

就業人口

- 日本の全就業人口 6,412 万人の内、8 %にあたる 515 万人が自動車関連産業に従事



製造部門：89.5 万人
自動車製造業：18.3 万人
自動車部品・付属品製造業：69.3 万人
自動車車体・付属車製造業：1.9 万人

利用部門：272.8 万人
道路貨物輸送業：153 万人
道路旅客運送業：59.6 万人
駐車場業：7.6 万人
自動車賃貸業：3.8 万人
倉庫業：15.8 万人
その他：33 万人

関連部門：31.7 万人
ガソリンステーション：25.3 万人
金融・保険：5.9 万人
自動車リサイクル：0.5 万人

出所：自動車工業会「日本の自動車工業 2009 」を基に作成